

BCP(事業継続計画)を策定したい中小企業へ専門家が訪問し、個別アドバイスでサポートします

地震・風水害が多発！あなたの会社は、いざというとき**事業を継続**できますか？

初動対応のスピードが、その後の事業回復を大きく左右します。

④BCPの社内浸透、改善

BCPは作って終わりではありません。
机上演習、見直しを繰り返して
さらに実効性を高めましょう。

③事業復旧の道すじを立てる

事業復旧までのBCPタイムテーブル
を策定する。

②防災活動から経営戦略へ

優先復旧させる中核事業を見極める。
属人化した業務を発見し、対策する。
⇒災害時の事業継続だけでなく、
平常時の業務改善・効率化にも
つながります。

①まずは防災・事前対策

自社の所在地で想定される
災害規模や被害想定を検討。
まずは人命第一、被害を減らす
事前対策を計画する。

詳しい支援の流れは
裏面をご覧ください。

お問合せ

兵庫県中小企業団体中央会

情報企画課 担当：佐藤

神戸市中央区下山手通4-16-3

TEL：078-331-2045

<申込書>

E-mail：sato@chuokai.com

FAX：078-331-2095

企業・団体名		代表者名	
所在地	〒 兵庫県		
担当者役職		担当者名	
E-mail		電話番号	
机上演習（自己負担22,000円）の開催を希望しますか		希望する ・ 希望しない	
経営者の推進の下、全社的にBCP策定に取り組めますか		はい ・ いいえ	

※本申込書にご記入頂きました個人情報につきましては、本事業に係る利用の確認、名簿の作成、及び本事業に関する連絡、本会からの各種情報提供の目的のみに使用致します。

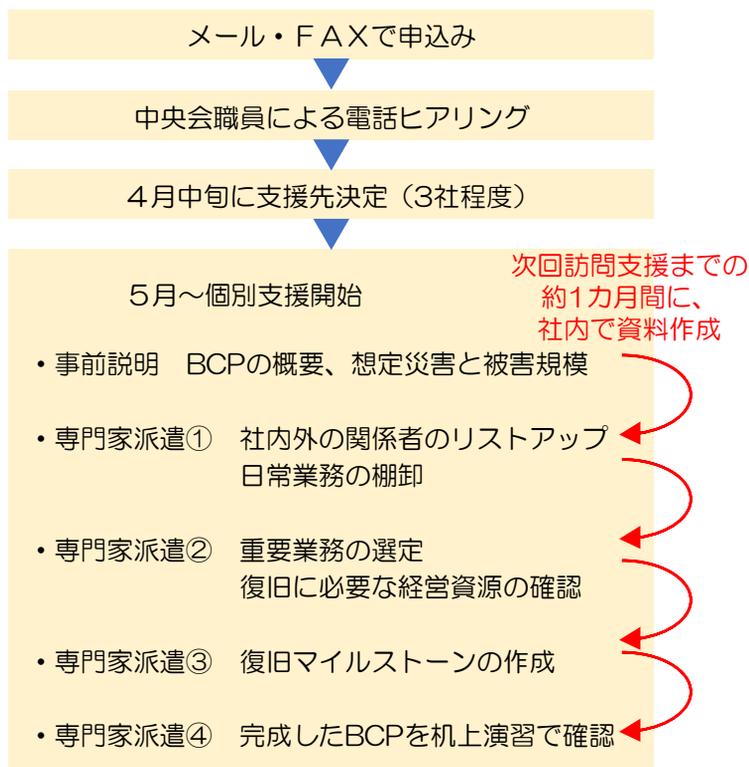
BCP(事業継続計画)を策定したい中小企業へ専門家が訪問し、個別アドバイスでサポートします

- ◇ 対 象 : 兵庫県内の中小企業組合等、中小企業者
- ◇ 募集期間 : 2023年3月1日～2023年4月10日まで
- ◇ 派遣期間 : 2023年5月～2024年2月末日まで
- ◇ 派遣回数 : 原則3回でBCPの完成を目指します
※机上演習を実施する場合は、4回目に実施予定です
- ◇ 費 用 : 3回目までは無料
※机上演習や策定作業の延長などで専門家派遣が4回以上必要な場合は、4回目以降は1回あたり22,000円(消費税込み)の有料とします。

◆注意点◆

- (1) 応募者多数の場合は、事務局による選考の上、3社程度を採択いたします。
 - ①中央会の会員及びその傘下の事業所を優先します。
 - ②経営者の積極的な社内推進の下、全社的にBCP策定に取り組める事業者を優先します。
 - ③机上演習の実施を希望する事業者を優先します。
- (2) 申込時に専門家の指名はできません。ヒアリングの上、事務局が選定します。

事業実施の流れ(例) ※具体的な進め方は、個別に打ち合わせの上決定します



業種や企業形態によって、このようなBCPのパターンがあります。

- ・災害時のリスク回避のために、「この人しかできない」仕事をなくすことで、人材育成計画や日常業務の効率化という副次的な成果が得られた。
- ・災害時は本社と支社で相互補完を行う。応援人員や、業務の移管を検討した。
- ・当社の強みは職人の技能。発注元企業の設備を借りて業務継続する計画で、代替拠点について合意した。
- ・協力企業の広域ネットワークが当社の売り。早急な被害状況確認や復旧支援、生産計画の再構築がBCPのポイント。
- ・インフラ事業を行う当社では、発災直後に行政の緊急出動に対応することが最優先業務である。

お問合せ

兵庫県中小企業団体中央会
TEL: 078-331-2045
担当: 情報企画課 佐藤